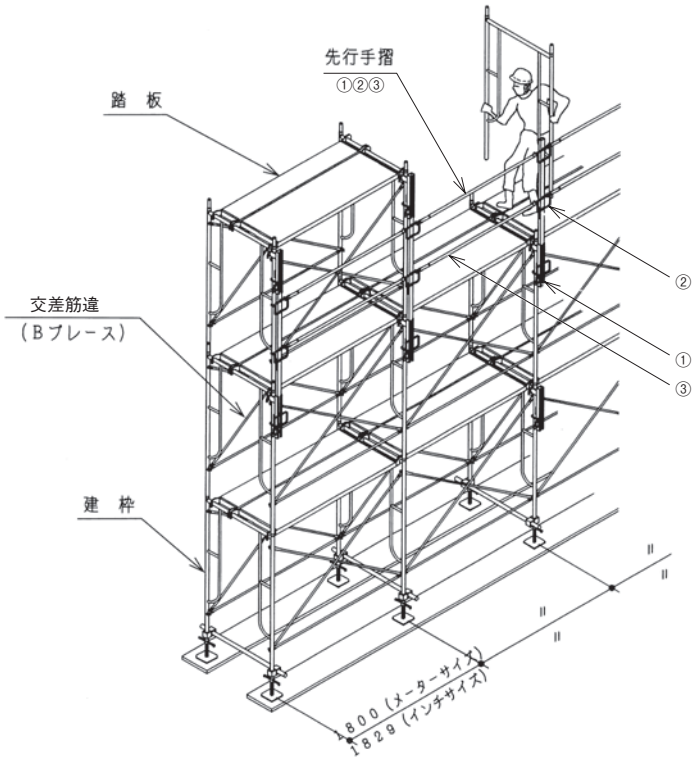
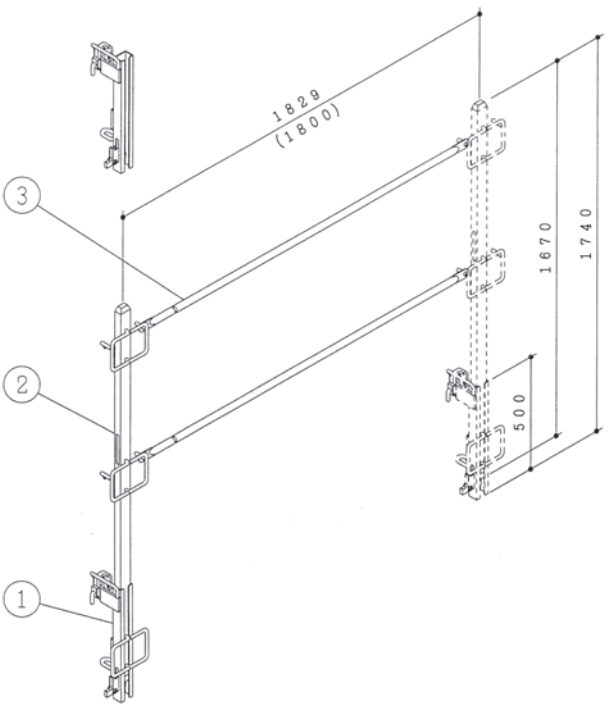
■より安全に、より能率的に■

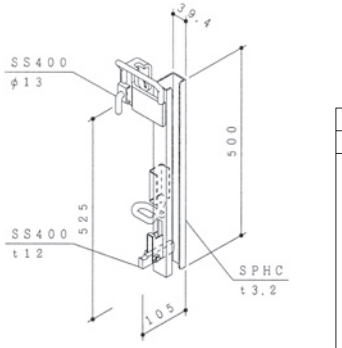




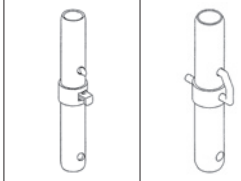
●１ユニット（対、足場１スパン）の構成は①固定金具２、②手摺柱１、③伸縮手摺２となり、これに終端部に①②が追加されます。

部品番号	部品名称	部品型式	必要数量	備考
①	固定金具	ST-1A	2	足場枠固定（ピン固定式）
②	手摺柱	ST-2A	1	□−50×30
③	伸縮手摺	ST-3A	2	φ27.2（伸縮タイプ）

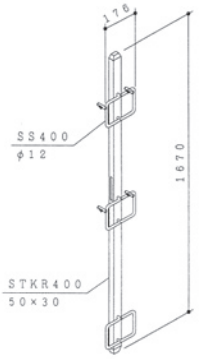
部　番	部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
①	固定金具	ST-1A	3.8kg	2



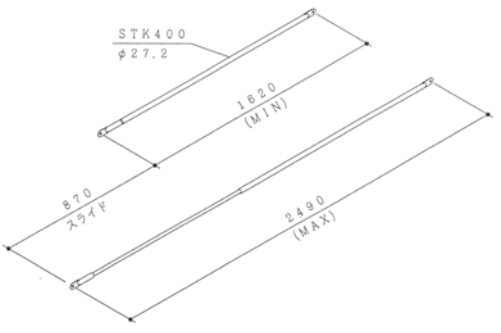
対応連結ピン	
ラクピン	大和式連結ピン



部　番	部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
②	手摺柱	ST-2A	6.4kg	1



部　番	部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
③	伸縮手摺	ST-3A	2.9kg	2



●この先行手摺は、枠組足場の組立及び解体時用の安全手摺として開発された、全く新しい方式の安全部材です。

●当製品は、軽量で安全性、作業性に富んだユニット組立式の枠組足場専用部材です。

枠組足場用　先行手摺（セーフティーレール）の特徴

■組立解体等における特徴

1. 本セーフティーレールは、工具なしで組立、解体を行うことができます。
2. 各構成部材は軽量ですから、作業が楽に行えます。
3. 製品は、ボルト等を除き、全体的に溶融亜鉛メッキが施されていますから、耐久性に優れています。
4. 製品は、構造上部分的な破損が生じた場合でも部品交換が可能です。
5. 各部材とも、バラの状態では全てコンパクトにできますから、保管や運送効率の点でも優れております。

■使用上の注意

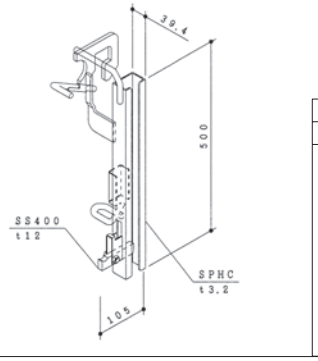
1. 先行手摺をしようとする枠組足場は（社）仮設工業会発行の「基本部材で構成する・わく組足場の使用基準」を参照にして安全に組立を行なって下さい。
2. 先行手摺の取付けは、都度確実にセットされていることを確認して下さい。また、部材等は放り投げて落下させたりしないで下さい。
3. 組立及び解体等の詳細は別途「先行手摺の取扱説明書」をご覧下さい。
4. 安全帯のフックは必ず上段伸縮手摺に掛けて下さい。
5. 建枠妻側作業時は、コーナー用手摺柱（ST-2S）を用いた工法や親網支柱システム等の設置を行って下さい。

■使用上における特徴

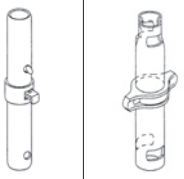
1. 仮設工業会における認定品（100kg落下試験適合品）であり、安全性が確認されています。
   【ST-3S以外のオプション品は認定外です。】
2. 取付けする枠組足場は、1829と1800のどちらのスパンにも使用することができます。（一部建枠の形状により取付できないものがあります。）
3. 枠組足場を組立及び解体時、手摺部が先行して設置できるので一般型に比べて、非常に安全に組立及び解体作業を行うことができます。
4. 作業者は、安全な位置にて本セーフティーレールを移動（手摺及び手摺柱、上下スライド方式）、設置できる構造になっています。

オプション品一覧

部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
固定金具	ST-10A	3.7kg	2

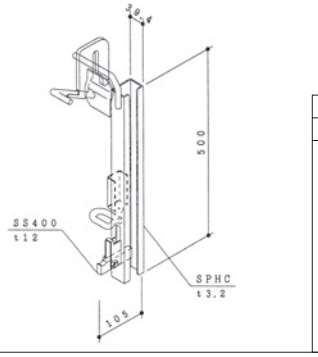


対応連結ピン	
ラクピン	みやこ式連結ピン

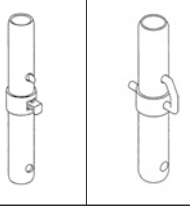


部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
固定金具	ST-1B	3.7kg	2

※メーター 600枠両面設置用

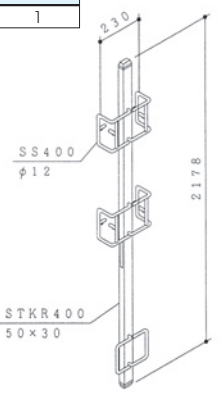


対応連結ピン	
ラクピン	大和式連結ピン



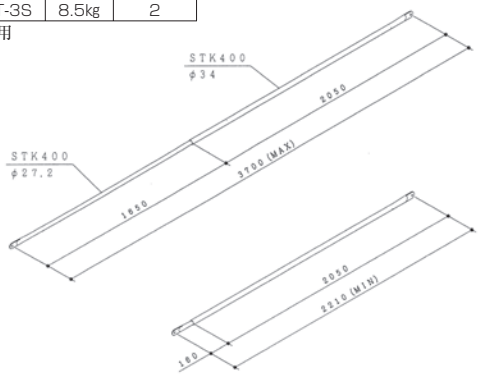
部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
コーナー用手摺柱	ST-2S	7.1kg	1

※枠組足場コーナー用



部品名称	部品型式	単　重	1セット当りの使用数
2スパン用伸縮手摺	ST-3S	8.5kg	2

※調整スパン用



MIN 1800+600～MAX1829+1524の組合せに対応。